

WAU

ディープに伝えるマレーシア文化通信

[ワウ] Malaysia Cultural Post

SPRING 2019

No. **19**

TAKE FREE

マレーシア Wau (ワウ) のように、
色鮮やかで誇り高いマレーシア
の伝統芸能、ごはん、映画に
焦点をあて、専門家がディープ
に紹介する **フリーペーパー**

Special Interview with Sharifah Amani & Iedil Putra

シャリファ・アマニさん & イデル・プトラさんが語る

日馬共同製作と

マレーシア映画界における変化

Cross-Cultural Comparison

光と影の世界 東南アジアの影絵芝居

Shadow plays in Southeast Asia

Food of Malaysia

マレーシアの朝ごはん

Popular breakfast in Malaysia

音で訪ねるマレーシア

ユネスコ無形文化遺産

ドンダン・サヤン Dondang Sayang

WAU's Topics

クアラルンプールのISETANにて

新潟・燕三条の美しい伝統工芸品を展示販売

シーズン到来! 夜便限定プランで最短レダン島へ

WAU Gallery

マレーシアの結婚披露宴

映画コラム

One Two Jaga 現実と虚構の十字路

マレーシアに関する情報を伝えるコーナー。

日本とマレーシアで話題になっている出来事やイベントなどを
WAU編集部がカルチャーな視点でピックアップ!

Shop in Malaysia

クアラルンプールのISETANにて 新潟・燕三条の美しい伝統工芸品を展示販売



スタイリッシュなステンレス製の黒染めの食器、鉄製のグリルなど約100アイテムが揃う。この数を一度に見られる機会は日本でもめったにない

日本のカルチャーを世界に発信するマレーシア拠点として、国内外から注目を集める「ISETAN The Japan Store」。2周年を迎える今年、新しい取り組みとして「ジェットロクアラルンプール・新潟」との共同プロジェクトがスタート。これは、日本・マレーシア経済連携協定（MJPEA）、あるいはASEAN包括的経済連携（AJCEP）を利用することで、海外市場でも、日本製品を国内とほぼ同価格で購入できるという海外在住者にとってうれしい試み。対象商品は、新潟県燕三条市の伝統工芸品である金属の加工品。金属と聞くとイメージがわからないかもしれませんが、キッチン用品、テーブルウェア、美容雑貨など、普段の生活で使えるアイテムばかりです。優れた機能性もさることながら、デザインの美しさも必見。ぜひ足を運んでみて下さい。

主催：ジェットロクアラルンプール・新潟、燕三条地場産業振興センター
協力：伊勢丹マレーシア、WA コンセプト
(CALLIDORA CREATIVE SDN BHD & WA コンセプト合同会社)
販売会場：ISETAN The Japan Store GF
開催日時：2月1日（金）～7月31日（水）

Malaysian Films in Japan

マレーシアの映画を日本で! 『ミセスK』『トンビルオ』

『ミセスK 裏切りの一撃』（2016/ホー・ユーハン監督）
DVDにてamazonなどで販売、TSUTAYAにてレンタル取扱中

2017年の大阪アジア映画祭オープニング作品として話題になった『ミセスK 裏切りの一撃』が、DVDにて再登場！過去をひた隠しに生きてきたミセスKが、最愛の娘の誘拐を機に、伝説の強盗団の首領としての戦いに挑むというストーリー。ホー・ユーハン監督の初めてのアクション映画作品としても見ごたえあり。

『トンビルオ! 密林霸王伝説』（2017/セス・ラーニー監督）
ヒューマントラストシネマ渋谷にて上映（3月29日～4月4日）

マレーシアの山奥を舞台に、森の守護者トンビルオが必殺の“じわれ”を武器に悪と対決！「生命溢れる森を汚す輩は、この俺が成敗する！」と、鍛え上げた肉体と森の加護を武器に立ち上がる。愛と神秘の国マレーシアからやって来たスーパーヒーローの活躍をお見逃しなく。シネ・リーブル梅田、青山シアター（オンライン上映）での上映もあり。

上映情報：ヒューマントラストシネマ渋谷
3/29、3/30、3/31、4/1、4/2、4/3、4/4 各1回
青山シアター <https://aoyama-theater.jp/feature/mitaiken2019>

Tour to Malaysia



リゾートでの食事込みのプランなので安心

夜便限定プランで最短レダン島へ リゾートに泊まる5日間 99,800円～

常夏のマレーシアは、リゾートアイランドの宝庫。なかでも、ダントツに海が美しいと評判なのが、マレー半島東海岸に位置するレダン島です。周辺の海は国立海洋公園。また、モンスーン気候の影響で1年の半分しかオープンしていない宿泊施設が多く、そのおかげで美しいサンゴ礁や手つかずの自然が数多く残っています。

そのレダン島のシーズンが3月より到来！日本からレダン島への直行便は無く、アクセスが少し不便なので、初めて訪れるならツアー利用がおすすめ。マレーシア専門の旅行会社「エムアールシージャパン」が提案するツアーでは、成田発5日間でレダン島を満喫。白い砂浜のパシールビーチに面したマレー風のリゾートに宿泊する癒しのツアー。美しい海を見たいならレダン島にぜひ！

株式会社エムアールシージャパン
東京都台東区台東4-32-7 第二宮地ビル6F
Tel: 03-5846-8213 (担当：瀧井) <https://mrcj.jp/>
※シーズン中は混みあうので、早めのご予約がおすすめ!



新郎新婦の衣装はお互いにテーマカラーをそろえることが大事。これは招待客が何百人という規模の大きい宴のなかで、主役が誰なのかすぐにわかるようにという意味もある

マレーシアの結婚披露宴 Wedding Ceremony in Malaysia

伝統的なマレー系の結婚披露宴は、新郎と新婦の家でそれぞれ催されます。招かれた人々は、披露宴用に設営されたテントの下で食事をしながら、新郎新婦の到着を待ちます。食事はビーフシチュー（牛肉のココナッツミルク煮こみ）、アヤムメラ（鶏肉のトマト煮込み）、ビリヤニなどのお祝い料理。甘いお菓子もかならず用意されています。

やがて、コンパンと呼ばれる片面太鼓のにぎやかな楽隊とともに新郎新婦が登場。コンパンを打ち鳴らすのは、近所の子供たちが中心。かわいらしい子供たちの顔には誇らしげな表情が浮かんでいます。2人が席に座ると、シラットという演舞が披露されることもあります。シラットは伝統的な護身術で、黒の衣装をまとい、ふたりで演じます。相手を倒すことで、新郎が新婦を守るという意味もあるそうです。

衣装にも注目。新郎新婦の衣装はとても豪華。これに「Raja sehari（一日王様）」といい、その日だけは王様と王妃になるため、特別な衣装で着飾ります。また、新婦の手は赤いイナイ（ヘナ）で染められています。イナイには魔除けや幸運を呼ぶ力があると信じられています。

そして子宝を願い、綺麗に包装されたゆで卵が配られ、披露宴は終わりを告げます。招待客は幸せな余韻に浸りながら、帰路に着くのです。



1 モスクで行われる結婚の誓約の儀式ニカ。披露宴よりも前に行われる。2 にぎやかなコンパンの楽隊。3 イナイで染められた新婦の手



■2018年秋に上演された日本・インドネシア・マレーシア共同制作『BEAUTIFUL WATER』では、3カ国から演出家3人と12人の役者が集い、一つの舞台を作り上げました。公演では、環境汚染や自然災害、大量消費など、あまり直視したくない現実を見せられ、胸に突き刺さるものを感じました。

イデル：本作では、異なる文化的背景を持った役者が、異なる言語とエネルギーをぶつけ合いながらアイデアを出し、演出家とともに積極的に創作に参加しました。環境汚染や自然災害、政治的な問題は、どの国も経験していることで、共通した過去の苦しみの経験が、我々役者にとっては《共通の言語》となるのです。観る人にとって解釈は様々なので、公演のたびに違った見方をしてもらえる面白い作品に仕上がりに、私自身驚きました。日本での異文化体験も含め、この舞台製作を通して表現者として多くのことを学び、新しい観点を身につけることができました。

■アマニさんは、日本の国際交流基金アジアセンターと東京国際映画祭の連携事業として製作されたオムニバス映画『アジア三面鏡2016〜リフレクションズ』の『鳩 Pigeon』（行定勲監督、2016）にも出演しています。日本人監督や主演の津川雅彦さんらとの経験について教えてください。

アマニ：素晴らしい経験でした。津

Interview with Sharifah Amani & Iedil Putra

表現者としての《共通の言語》 支え合う仲間 新政権におけるアート界の変化

今、マレーシアを代表する表現者として映画、舞台、テレビドラマと幅広く活躍するシャリファ・アマニさんとイデル・プトラさん。共演作品も多く、舞台作品『NADIRAH』や昨秋の『BEAUTIFUL WATER』ではそろって日本公演に参加。アマニさんが監督した短編映画作品にイデルさんが出演するなど、お互いの活動を刺激し合う2人に、国を越えた共同制作や昨年の政権交代がアート界に与えた影響などを聞きました。

川さんはマレーシアでの撮影現場では、完全に頑固な老人の役柄に入り込み、とても威圧感がありました。私はおじいちゃんのお世話役のヤスマンを演じましたが、二人の関係は愛と恐れ、脅迫感、全てが入り交じったものでした。

■行定監督から撮影中は津川さんの人を寄せ付けない雰囲気アマニは恐がり、涙まで流したと伺いました。アマニ：もし年下の役者なら、何が問題なのよ、落ち着きなさいよ、仕事なのよ、って叱り飛ばすと思うの。それが私のスタイルだから。でも、津川さんはベテランの俳優だし日本の役者さんだから、そんなことできないでしょ。自分のシーンの撮影が終わると宿に戻ってしまい、私は一人で演技をしなければいけないこともあり、撮影が進むにつれて、フラストレーションとプレッシャーが私を泣かせたの。でも、あとから、それが津川さんの役柄を重んじるスタイルだと知りました。それは日本の映画人との撮影だからこそできた貴重な経験でした。

息子役の永瀬正敏さんはスーパークール！彼の演技に込められたエネルギーは静かなものだけど、とてもパワフル。息子が父親に怒りをぶつけるシーンでは家全体が震撼して、私は本当に怖かった。とっさにおじいちゃんを抱きしめて守ろうとしたの。演技する必要ありませんでした。

行定監督も、撮影監督の今井孝博さんも大好きです。マレーシアの現

場にあわせて、二人ともオープンにコミュニケーションをとってくれました。言葉は通じなくても、同じ映画人、俳優として同じ「言語」を共有しているからお互いを理解し合えたのです。

■マレーシアでの最近の活動について教えてください。イデルさんが主演を演じた、アマニさんの最新監督作『5 Minute』（短編、2018）は、タブーとされてきた性的問題を扱った作品ですね。

アマニ：本作は、16歳の未婚の娘が妊娠判定を待つ、「果てしない5分間」を描いた父娘の物語です。イデルが、自身も主人公である娘を未婚のまま授かった父親役を演じています。テーマは、10代の若者の妊娠と性教育。マレーシアでは、赤ちゃんの置き去りや新生児の死体遺棄、少女の出産など、様々な問題があり、私はとても胸を痛めています。アジアの国々では、性について話しをしないけど、現実には私たちの生活と密接に関わる事柄です。親は子供たちが必要としている情報を与え、もっと対話をする必要がある。タブーだからと話しをしなければ、問題はより大きくなり、悪循環は断ち切れません。子供も大人の選択をするのなら、大人と同じように責任も持たなくてはならないと思うのです。

■マレーシアの若者社会の暗部を描いた作品で二人が出演している

イデル…メインストリートのトレンドではありません。でも、(インド系社会の苦境を描いた)『JAGAT』世界の残酷』(2015)や『Adiwiraku (私のヒーローたち)』(2017)、政権交代が起きた2018年5月9



舞台 Beautiful Waterから

『PEKAK』(2015)や、移民問題や警察の汚職などを描いた『One Two Jaga』(2018)など、社会的なテーマを扱った映画作品が増えているようですが、そのような流れがマレーシア映画界にあるのでしょうか？



Sharifah Amani
[シャリファ・アマニ]

女優、監督、脚本家。故ヤスミン・アフマド監督の作品『細い目』(2004)、『グブラ』(2005)、『ムアラフー改心』(2007)の主演。自身の監督作品に『サンカル』(2010)、『Hawa (イヴ)』(2013)、『5 Minit』(2018)など。近年の出演映画は、『Pekak』(2016)、『Mencari Rahmat』(2017)、『Gol & Gincu Vol.2』(2018)ほか多数。日馬共同製作映画『クアラランプールの夜明け』(細井真人監督、2012)、『鳩 Pigeon』(行定勲監督、2016)にも出演。舞台作品『NADIRAH』(2016年秋)、『BEAUTIFUL WATER』(2018年秋)など。2019年3月には、舞台『GOLD RAIN & HAILSTONES』に出演予定。

Profile >>>

[Sharifah Amani & Iedil Putra]



Iedil Putra
[イデル・プトラ]

俳優。9歳の頃に初舞台を経験。カレッジ卒業後、イギリスに留学。医学部で3年間勉強したが、俳優の道に進むため2007年に帰国。その後、パフォーマンスの世界に入り、映画やテレビドラマ、舞台にて本格的に活動。主な出演映画作品に、『ノヴァーUFOを探して』(TIFF2014上映)、『Pekak』(2016)、『Interchange』(2016)、『One Two Jaga』(2018)ほか。舞台作品『NADIRAH』(2016年秋)、『BEAUTIFUL WATER』(2018年秋)など。2019年2月18日から3月3日まで舞台『Ola Bola the Musical』に出演中。

日の総選挙を描いた作品『RISE - INI KALILAH』(2018)など、確かに社会政治的な構造について触れる作品は増えています。マレーシアでは、警察や当局に関する表現にはとても気を付けなければいけません。『One Two Jaga』は、スクリプト作成から資金確保、撮影、再撮影と本当に長いプロセスを経て完成しました。

■プロデューサーのブロント・バラレさんは、何度もPDRM(マレーシア王立警察)を訪れ、台本を見せて協議を重ねたそうですね。イデル…総選挙が終わった後というタイミングもよかったです。

でも、今は「なぜダメなのか？」と問うことができます。私は2013年頃から、あるアーティスト協会の委員として何度も会議に参加してきましたが、今までアートは個人的なことだ、という理由で全く何も変わらざとも残念な思いをしてきました。変化のプロセスには時間がかかりますが、今は政治家も大臣も聞く耳を持ってきている。私はとても希望を感じています。イデル…少なくとも、僕たちの仕事が軽んじられていないのは事実です。マレーシアには、多くの語るべき物語がある。ですから、秘められた能力を見だし、クリエイティブな力を育み、何かを生み出す必要があると思うのです。きちんと教育して育むための環境が新政権下で整うことを願っています。

Theatre / 舞台

『Beautiful Water(ビューティフル・ウォーター)』(2018年)
構成・演出: 多田淳之介、Bambang Prihadi (インドネシア)、Jo Kukathas (マレーシア)。マレーシアからは、Sharifah Amani, Iedil Putra, Thian Siew Kim, Tung Jit Yangが役者として参加。



Films / 出演映画

1. 『5 Minit』(Sharifah Amani監督、2018)
妊娠が疑われる高校生の娘と父親の物語。10代の若者の妊娠と性教育に焦点を当てた作品。
2. 『Pekak』(Mohd Khairul Azri Mohd Noor監督、2015)
聴覚障害者で麻薬密売人のウダと少女ダラの恋を通して描く、暴力、麻薬、セックスなどに侵された若者社会。
3. 『One Two Jaga (邦題: それぞれの正義)』(Namron監督、2018)
正義感あふれる新米警官が直面する不法移民や警察の汚職の問題など、社会の闇を描いた作品。



Shadow plays in Southeast Asia

光と影の世界

東南アジアの影絵芝居

東南アジア各地に、幻想的な影絵芝居があるのをご存じでしょうか。想像力を刺激する光と影の世界。今回は、おもにマレーシアとカンボジアの影絵芝居を比較紹介します。

東南アジア諸国に古くから伝わる影絵芝居。その根底には、古代インドの叙事詩「ラーマヤナ」や「マハーバーラタ」などの影響を残しながら、インドネシア、タイ、マレーシア、カンボジアなど各地域で独自の発展を続けてきました。牛やヤギの皮で作られた人形には繊細な透かし彫りと彩色が施され、白いスクリーンに投影された影は、観るものを幻影の世界へと誘います。人形の形、物語、言語、音楽など、それぞれの要素が各地域の社会と文化の様相を反映しています。

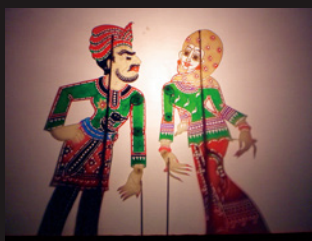
影絵芝居は、人形の大きさで大小2種類に分けることができます。マレーシアやインドネシアの影絵芝居はいずれも小型でワヤン・クリットと呼ばれています。インドネシアにはジャワとバリ島にそれぞれ違ったワヤン・クリットがあります。タイとカンボジアには、大小2種類の影絵芝居があり、タイではナン・ヤイ（大型）とナン・タルン（小型）、カンボジアでは、スパエク・トム（大型）とスパエク・トイ（小型）と呼ばれています。



マレーシア

マレーシアの影絵芝居「ワヤン・クリット」

マレーシアには、クランタン州などマレー半島東海岸北部で発展した「ワヤン・クリット・クランタン（あるいはシナム）」(写真上)、「ワヤン・クリット・ムラユ」、ケダ州の「ワヤン・クリット・ゲデッ」、ジャワの影絵芝居の影響を受けてジョホール州を中心に演じられていた「ワヤン・クリット・ブルワ」の4種類の影絵芝居がありました。現在上演が行われているのは、人形のデザインも、物語、演奏される音楽も違う、ワヤン・クリット・クランタンとワヤン・クリット・ゲデッの2種類です。どちらもすべての人形を一人の人形遣いが操り、声色を変えながら登場人物を演じ分け、語りを行います。上演には、メロディーを奏でるスルナイ（リード楽器）や太鼓を中心とした伴奏を伴います。クランタンのワヤンでは、ラーマヤナが現地化された「(ラ)ワナ魔王物語」の本編の登場人物から派生した「枝葉」の物語が中心。ワヤン・クリット・ゲデッでは、マレーシアとタイの国境辺りに伝わる伝説などをベースにしながらも、物語の中心は社会問題や政治などの時事ネタです。難しそうなネタも道化が笑いに変えながら演じます。



上左/マレーシアのイスラム社会を表すような民族衣装を着たワヤン・クリット・ゲデッの人形。上右/ワヤン・クリット・ゲデッでは、道化が中心。流行のポップソングなどを歌うのも特徴。下/ダランは、スクリーン裏の光源となる電球の後ろに座り、すべての人形を操る

info

- マレーシアのワヤン・クリッ・克蘭タンは、州都コタバルの文化センター「Gelanggan Seni」にて週一度上演されています（雨季は上演なし）。
- カンボジアのスパエク・トムはチャーターすると見ることができるそうです。
- 2019年4月開講予定の東京外国語大学オープンアカデミー「東南アジアの音楽と芸能を知ろう」（全11回）では、インドネシア、マレーシア、カンボジアの影絵芝居に関する講座を聴講できます。お申し込みは、3月13日まで。受講料：10,900円（全11回）
詳細はこちら：
<https://tufsoa.jp/course/detail/429/>



カンボジア

カンボジアの大型影絵芝居「スパエク・トム」

「スパエク・トム」(写真上)の最大の特徴は、その大きさです。人形の多くは、縦1.5mほどもあります。野外に高さ4m、幅10mの特大スクリーンを設置し、裏でココナッツの殻などを燃やして光源とし、人形と演じ手の影を映し出します。オレンジ色の光に浮かび上がる影絵が印象的。語り手が韻文詩と散文詩を朗唱し、物語を進行し、約10名の遣い手それぞれが、大きな人形を1体ずつ掲げて、スクリーンの前後で踊るように演じます。人形には、登場人物と背景、戦っている様子などが一枚の絵のように掘り込まれています。物語は、カンボジア版ラーマヤナ「リアムケー」から、王子軍と魔物軍が戦う様子が7夜かけて演じられます。上演には、木琴やゴング、太鼓、リード楽器などから成る「ブンピアット」と呼ばれる古典音楽の楽団の演奏を伴います。

カンボジアには、「スパエク・トイ」と呼ばれる小型の影絵芝居もあります。人形は4~5人の人形遣いによって操られます。



上左/スクリーン裏では光源となる炎が立ち上っています。上右/牛皮をなめして作られた人形。下/カンボジアの小型影絵芝居「スパエク・トイ」

マレーシアの

朝ごはん

外食文化が発展しているマレーシア。半屋外の屋台には、早朝から夜中まで人が集まっています。なかでも一番のにぎわいを見せるのが、朝。通勤前に、朝市での買い物途中に、週末の朝に家族で。マレーシア人は朝からパワフルに屋台にくり出すのです。



ナシレマツ
Nasi Lemak

ココナッツミルクで炊いたごはんに甘辛のサンバルソースを混ぜて食べるマレーシアの国民食。朝は持ち帰り用の屋台で販売していることが多く、購入して会社や家で食べる

四大朝ごはん

「朝活」は当たり前

マレーシアで働いていたとき「音さん、打ち合わせしたいので会社に行く前に朝ごはん食べない？」と誘われ、会社前に「朝ごはんは打合わせ？と2度驚いたのですが、待ち合わせの屋台に行ってみると3度目のびっくり！早朝とは思えない、すごい活気なのです。大鍋では麺用のスプーンがぐらぐら沸いていて、鉄板ではロティチャナイ（写真上）が次々に焼かれています。席には子供連れの家族や若者グループ、はたまた（たぶん）デート中のカップルまでいて、座る席がないほど。今日って平日の朝よね……？」と自問自答したほど日本とは別世界でした。

営業は午前中のみ

「最近では24時間営業の店もあるけれど、昔のロティチャナイの店は朝11時には閉店していたの。今でもペナン州やケダ州など北部のほうは午前中だけの店が多いと思う」と教えてくれたの



朝から食欲全開!



クアラルンプールのコピティアム「ユッキー」は朝から大賑わい。名物はカヤトーストで甘いコーヒーに合わせる。豚肉入りの揚げパン、ロティパビもおいしい

は、マレーシアの伝統料理を研究しているジャンナさん。

マレーシア人が朝から外食する理由は、実はとてもシンプル。朝しか営業していない店が多いから。赤道直下のマレーシアは日中の気温が30度を超えます。屋台にはクーラーがないので、涼しい朝に仕込みをして営業をスタートする。またお客さんも快適な朝においしい食事がとれるのは都合がいいのです。つまりマレーシアの屋台は、朝から営業しているというより、朝が本番なのです。

名物朝ごはんは4種

人気の朝ごはんを紹介しましょう。多民族国家のマレーシアは、民族個々

レンペン Lempeng



小麦粉をココナッツミルクで溶いて、もちもち食感で焼き上げたパンケーキ。甘辛のサンバルや魚スープのアッサムブダスと一緒に食べる。マラッカの伝統的な朝ごはん

ホーフアン 河粉



米粉の平打ち麺ホーフアンをあっさりとした鶏スープで食べる料理。やわらかですべすべの生麺は、日本では味わえないおいしさ。とくにペラ州イポーの名物料理

ナシクラブ Nasi Kerabu



パタフライビーという花で色づけた青いご飯に、野菜やハーブ、ココナッツフレークを混ぜて食べる、さわやかな味。半島東北部のクランタン州やトレンガヌ州の伝統料理

地方、民族ごとの名物朝ごはん



クエ
Kuih

ココナッツミルクを使ったものや揚げ菓子など種類豊富。和菓子と同様で日持ちのしないものが多いため、前日に店で買ったものや当日の朝市で購入し、家で食べる



カヤトースト
Kaya Toast

ココナッツミルクで作られた甘いジャムをトーストにサンドしたもの。伝統的には炭火でパンを焼く。とくに、コピティアムとよばれる中国系の喫茶店の定番メニュー



ロティチャナイ
Roti canai

パイのように層になった薄いパンをカレーに付けて食べるインド系の軽食。ママツとよばれるインド系の食堂で提供されていて、焼きたてが食べられる。甘い紅茶のテタレと相性が高い

窓も扉も、もちろんクーラーもない全面開放型の店が朝ごはんの定番スポット。天井や壁に備え付けられた扇風機の風が意外に心地よく、のんびり寛げる



の味や地域別の料理が食文化のベールになっていきます。そのなかで、マレーシア人みんなが好む四大朝ごはんが「ナシレマツ」「ロティチャナイ」「カヤトースト」。そして「クエ」。

ナシレマツはもともと農作業前の食事として生まれたパワーフード。小魚や卵などのおかずも付いていて、朝から食べるのにぴったりの栄養バランスです。ロティチャナイは食欲を刺激するスパイスの効いたカレーつき。カヤトーストは甘いカヤジャム入りのパンでコーヒーと合わせる、まさにマレーシア流のモーニング。クエはお菓子、おやつ、の総称で、蒸し菓子、焼き菓子、ドーナツなど。近所のパサール（市場）で買って、甘いミルクティーとともに味わいます。

……と、ここまで書いてハッと気が付きました。マレーシアの名物料理は、すべて朝ごはんです。なぜなら、屋台は朝の営業が本番だから。

マレーシアを旅したら、宿泊しているホテルのスタッフに尋ねてみてください。きっとお気に入りの店が近くにあるはずです。早起きをして屋台へ。そこには食いしん坊のマレーシア人が誇る絶品ごはんが待っています。

地域や民族別の名物

この4つに加え、地域や民族別にさまざまな名物朝ごはんがあります。粥や点心など日本人になじみのあるものから、漢方のスタミナスープ「バクテー」、シャキシャキのもやしを混ぜた青いごはん「ナシクラブ」。地域によってはスパイスのきいたスープ麺「ラクサ」を朝に食べることも。こんなにボリューム満点の食事も朝食べるの?!と驚く豪華さです。



目の前で焼いてくれるロティチャナイは、町のフードコートやママツとよばれるインド系の食堂で提供。ランチ時間はお休みで、朝と夕方以降の提供が多い

バクテー
Bak Kut Teh



漢方で豚肉を煮込んだスープ料理。漢方のふくよかな香りとスープに溶けだした肉の甘み特徴。中国系の料理で、クアラルンプール郊外のクランのバクテーが人気

点心
Dim Sum



焼売、海老蒸し餃子、肉まん、春巻など、おなじみの中国料理。小ぶりサイズで種類豊富、蒸したてで提供されるのが特徴。中国系住人の多いペナン島やイポーが有名

粥
Porridge



粒がなくなるまでトロトロに煮こみ、ピータンやポークボールなどいろんな具入りで食べる。鶏スープで炊いてあり滋味深い。中国系の料理で、全土で食べられる

サラワクラクサ
Sarawak Laksa



スパイスの香り高い、まるやかな味のカレースープ麺。マレーシアには様々なラクサがあるが、サラワクラクサは朝に食べるのが一般的。ボルネオ島サラワク州の名物

音で訪ねるマレーシア

第6回

2018年11月、愛の詩を男女で歌い合う芸能「ドンダン・サヤン Dondang Sayang」がユネスコの無形文化遺産に登録されました。

ドンダン・サヤンは、15世紀頃、マレー半島南部の古都ムラカ(マラッカ)でポルトガル民謡などの影響を受けて発展し(※1)、王宮の娯楽として演じられたほか、マレー系、プラナカン(※2)、中国系、インド系、ポルトガル系など、主にマラッカやペナン島の多様な民族に愛されてきた芸能です。男女の歌い手がマレー語の四行詩「パントウン(Pantun)」の形で詩を交わします。4つの文で構成されるパントウンは、前半2行は自然などの情景描写、後半2行で恋心、感謝、風刺、忠告などの主題をよみます。短い散文詩の中で韻を踏む必要がある上、ユーモアを盛り込むなど、即興で歌う歌い手には高い能力が求められます。伴奏の楽器構成は、バイオリン、マレーの片面太鼓「ルバナ」2台、ゴング(銅鑼)。アコーディオンが加わることもあります。歌と歌の間に演奏される



上/ペナン島のドンダン・サヤン バス 中/バスの車内での演奏 下/バスでやってきた、クバヤに身を包むプラナカンの女性たち

(※1)ドンダン・サヤンは、インドネシアのリアウから発展したという説など、起源には諸説あります。(※2)15世紀後半頃からマレーシアにやってきた主に中国系の移民で現地の女性と結婚し独自の文化を開花させた人々の末裔

文・写真/上原亜季 Aki Uehara

現実と虚構の十字路

One Two Jaga それぞれの正義

国の命運を危惧するアーティストたちは「危険人物」である。——そう多くの政治家は考えているかもしれません。もし、それが事実であるとすれば、映画監督であるナムロン氏はマレーシアで最も危険な人物、ということになるでしょう。ナムロン監督の『One Two Jaga』(2018年)は、物価が上昇する中、低賃金で働き、社会的、倫理的問題が連鎖的に高まっていると監督が考えるマレーシア警察官の生活への憂慮から始まりました。

『One Two Jaga』では、汚職にまみれたベテラン警官の相手となった新米警官の目を通して見た、首都クアラルンプールにおける複雑な人間模様が描かれています。強い正義感を持って任務につく彼は、厳しい都会での生活を生き残るためになんでもする犯罪者たちと、賄賂に手を染める警官、法の両側にいる多様な人物の間で葛藤していくのです。

この作品には、東南アジアで今最も素晴らしい役者たちがキャストとして参加しています。マレーシアからは、ザヒリル・アジム、ロスディーン・スポー、アメルル・アフエンディ、チュウ・キンワー、イディル・プトラ、アズマン・ハッサン、プロント・パラレが登場。インドネシアからは、アリオ・バユ、そしてフィリピンからはアスマラ・アビゲイルとティモシー・カステイリョが参加しています。ナムロン監督はこの作品を通して、我々はみな相互に関わり合っているのだということを思い起こさせてくれます。誰が、何をしても、我々は運命共同体であり、国内であっても海外であっても、誰かが過ちをおかせば私たちは同じ運命をとにもすることになるのです。



A・サマッド・ハッサン
A Samad Hassan

マレーシアの映画製作者として受賞歴のあるインディーズ作品から大ヒット作まで約100の長編映画製作に携わる。非常勤講師のかたわら映画やマレーシア文化、黒魔術などについて講演もする。神戸にて留学経験があり、オヤジギャグを愛する。



役者としても登場するナムロン監督(左)と汚職警官役のチュウ・キンワー



大きなゲームの駒となるベテラン警官役のDr. ロスディーン(左)と新米警官を演じるザヒリル

*One Two Jagaとは、子供の鬼ごっこ、マレーシア版「ドロケイ」のかけ声に由来します。



AYAM
Since 1892

**AYAMの濃厚な
ココナッツミルク
プレミアム**

- 新鮮なココナッツから抽出したエキスを使用。
- 漂白剤・着色料不使用。

輸入販売元：日仏貿易株式会社
製品情報やレシピはこちら
www.ayam.jp

夜便限定プランで最短レダン島へ

**マレーシア東海岸の
美しい海を満喫するツアー**

コーラルレダンアイランドリゾートに泊まる癒しの5日間
旅行代金 **99,800円**～

担当のタキイです！



創業1983年、豊富な実績と現地サポートでマレーシアの旅をサポート。セランゴール州で話題の新スポット、「スカイミラー」ツアー販売代理店になりました。

マレーシア・ボルネオ地域専門旅行会社
MALAYSIA RESORT CLUB
THE MYSTERIOUS
WORLD OF THE
FOREST
TOKYO-JAPAN

マレーシアリゾートクラブ
株式会社エムアールシージャパン
TEL : 03-5846-8213 <http://mrcj.jp>
東京都知事登録旅行業 3-5248号



.....HALAL.....

マレーシア料理
ぶんがらや
MALAYSIA HALAL RESTAURANT
BUNGA RAYA

マレーシア人シェフが本場の味を提供。マレーシア弁当も承っております。

京都・太秦にて営業！

info

京都市右京区太秦桂ヶ原町1-1
Tel:075-862-6024 火曜定休
月・水～木：11:00～18:00
金～日：11:00～20:30
嵐電・太秦広隆寺駅から徒歩0分

facebook.com/bungarayakyotoarashiyama/
bungaraya_kyoto

design
deserved
by all

Mee
graphics&print

we design >>>
namecard, ads, flyer, magazine, book, catalogue, company logo, company brochure, freepaper, T shirt, food menu, invitation card, instore pop and etc...

名刺・広告・チラシ・雑誌・書籍・カタログ・フリーペーパー
ロゴ・会社案内・ステッカー・Tシャツ・飲食店用メニュー
各種招待状・店内ポップ
...などなどのデザイン、承ります。

お問い合わせ：
www.facebook.com/meegraphicsprint
www.instagram.com/angrypoppins/

HPはこちら



Editors (Hati Malaysia)



上原 亜季
Aki Uehara

ムティアラ・アーツ・プロダクション代表。AFS生として一年間マレーシアの高校に留学。Universiti Sains Malaysiaの大学院にてマレーシアの伝統芸能の研究を行い、修士号取得。国際文化会館勤務を経て、現職。東南アジア芸能コーディネーター、イベント企画・制作、記事執筆、マレー語通訳・翻訳。
mutiaraarts.pro



古川 音
Oto Furukawa

編集ライター。首都クアラルンプールに4年滞在した経験を活かし、「All About」や「CREA」ウェブサイトにてマレーシアの記事を執筆。また「マレーシアごはんの会」にてイベントや料理教室を主催。著書『ナシレマッ!』と『50のレシピ集』を発売。現地ごはんツアーも開催。マレーシアごはんの会
malaysianfood.org



WAU Supporters

高塚 利恵
Rie Takatsuka

映像制作会社、(株)オッドピクチャーズ代表。映画でメッセージを伝えるブランドドムービーの制作に注力。
odd-pictures.asia

陳 維録
TAN JC

デザイナー、現代アート作家、ジョホール出身。96年に来日し、日本語は敬語も漢字もカンペキ。世界を飛び回り、創作活動を行っている。
tanjc.net

村手 景子
Keiko Murate

グラフィックデザイナー、エディトリアルデザイナー、アートディレクター。台湾にて個展を行うなど、活動の幅は広い。
keikomurate.com

田中 じゅん
Jun Tanaka

サラワク州クチンを愛するグラフィックデザイナー。名刺から雑誌まで印刷物ならなんでも。自主制作したクチン・グルメガイドはHPから。
mee-print.com

Hati Malaysia

Hati Malaysiaは、上原亜季（マレーシアほか東南アジア伝統芸能コーディネーター）、古川音（マレーシア料理愛好家/ライター）の2人でユニットを組み、マレーシア文化通信フリーペーパー<WAU(ワウ)>の編集発行、マレーシア文化講座（芸能・映画・ごはん）の講師、そのほかイベントや現地ごはんツアー等を企画、開催しています。また、WAUにて取材してほしい、取り上げてほしい題材があれば、どうぞお気軽にご連絡ください。

WEB : hatimalaysia.com / Email : info@hatimalaysia.com





Hati Malaysia

心をこめて。
マレーシアのことを伝えたい。

2014年、Hati Malaysiaはマレーシア文化通信『WAU(ワウ)』の編集発行を中心に活動をスタート。現在は、文化講座(芸能・映画・音楽・食・言語・旅)の講師、現地取材、記事執筆、Web配信、イベント企画運営、伝統芸能家の招致など、マレーシアに関する活動を幅広く行っています。多民族が織りなすさまざまな文化が、ひとつの国に共存するというマレーシアの魅力。これからはマレーシアを文化的側面からPRしていきます。



実績
伝統音楽家カムル・フシン来日公演 (2013)、マレーシア映画ウィーク (2015)、マレーシアの語り部招聘、講談師・神田京子氏とのコラボ (2015)、マレーシアごはん祭り (2016、2017、2018)、マレーシアフェア協力 (2018)、マレーシア文化講座 (2014～現在) etc.